|  |
| --- |
| **平成29年度 大阪府の一般廃棄物**  　　　　　　　　　大阪府環境農林水産部 循環型社会推進室資源循環課  大阪府健康医療部 環境衛生課  《 詳しくは大阪府ホームページに掲載しています。<http://www.pref.osaka.lg.jp/shigenjunkan/jyourei_data/index.html>　》 |

平成29年度における大阪府の一般廃棄物（ごみ及びし尿）の排出及び処理状況等について、環境省の「一般廃棄物処理事業実態調査（平成29年度）」をもとにとりまとめましたので、結果の概要をお知らせします。（環境省：平成31年４月公表）

トピックス２

**１　ごみ処理の概要**

（１）ごみ排出の状況

大阪府のごみの総排出量（生活系ごみ＋事業系ごみ）は、305万4千トン（前年度比0.7％減）でした（図１）。府民１人1日当たりのごみ排出量は945グラム（同0.5％減）でした。全国の平均は920グラムで、大阪府は全国で少ない順から26番目でした。また、生活系ごみについては、全国で５番目でしたが、事業系ごみについては、全国で46番目でした。

**図１　ごみ総排出量の推移（大阪府）**

**１人１日当たりの生活系ごみ排出量**

**（g/人日）**



（２）ごみ処理の状況

大阪府のごみの最終処分量は35万1千トン（前年度比2.9％減）、全国で少ない順から47番目でした。また、1人1日当たりの最終処分量は109グラム（同2.7％減）、全国で43番目でした。

また、資源化されたごみの量は41万1千トン（同3.1％減）でした。リサイクル率は13.4％（前年度から0.4ポイント減）で、全国で45番目でした。（図２）

図2　総資源化量とリサイクル率の推移

**図2　総資源化量とリサイクル率の推移（大阪府）**

**リサイクル率順位（％）**



※ごみの排出量と処分量は、少ない順に順位付けしています。

（３）府内の各市町村の取組みベスト５（リデュース・リサイクル・エネルギー回収）



**２　し尿処理の概要**

（１）水洗化の状況

大阪府の総人口884万人（前年度884万人）のうち、水洗化人口注1）は870万人（構成比98.4％）、前年度870万人（同98.3％）です。

うち公共下水道人口が823万人（同93.1％）、前年度821万人（同92.8％）、浄化槽人口注2）が47万３千人（同5.3％）、前年度48万８千人(同5.5％）となっています。

一方、非水洗化人口は14万人（同1.6％）、前年度15万人（同1.7％）と、公共下水道等の整備により水洗化人口が増加し、非水洗化人口は減少する傾向にあります。（図３）。



注1）水洗化人口＝公共下水道人口＋浄化槽人口

注2）浄化槽人口＝合併浄化槽人口（コミュニティ・

プラント人口を含む。）＋単独処理浄化槽人口

注3）グラフ中の数値はそれぞれの構成人口（万人）

**図３　し尿処理形態の推移（大阪府）**注3

（２）し尿の処理状況

　くみ取りし尿及び浄化槽汚泥の処理量は合計で512千kL（前年度523千kL）です。その内訳は、くみ取りし尿の処理量が263千kL、浄化槽汚泥の処理量が249千kLとなっています。

公共下水道等の整備により、処理量は減少する傾向にあります。（図４）

**図４　くみ取りし尿及び浄化槽汚泥の処理量の推移（大阪府）**





出典：環境省「一般廃棄物処理事業実態調査（平成29年度）」

出典：環境省「一般廃棄物処理事業実態調査（平成29年度）」



出典：環境省「一般廃棄物処理事業実態調査（平成29年度）」